

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 (8)	なじみの関係を継続していく事について、知人や近隣の方の面会も個人情報のある事もあり、だれでも受け入れて行くのは難しい。施設内でもデイやショートの利用者に会いたいと言われる方がいるが、相手の都合や家族との関係もあり、確認が必要。	知人の方や近隣の方が気軽に面会に来れるような環境、関係作りを行い。なじみの関係が継続して行けるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や面会時に家族に知人や近隣の方の面会をどこまで(関係により)可能か確認しておく。 ・デイやショートの利用者との面会に関しては、その都度確認し相手の都合を聞き対応していく。 ・外出レクを考える際なじみの場所や近隣の店等利用するような配慮をして行く。 	6か月
2	26 (10)	ケアプランについてカンファレンスで参加者全員で話し合いながら見直しを行っているが、支援する方の目線になっている事がある。	認知症の方であり本人の意向を確認するのは難しい事も有るが、家族の意見を聞き職員間で話し合う事はもちろん、本人の何気ない一言や行動をくみ取り、本人の目標としてケアプランに反映していくよう努める	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の思いを聞き取る時間を作る。 ・日常の会話の中からでた言葉や、行動などから本人の思いをくみ取る。 ・職員間で情報を共有し本人の出来る事や、やりたい事などを考えて行く。 	6か月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。